

＜滋賀県知事賞 2年生の部＞



「たがやせ！のうかさん」

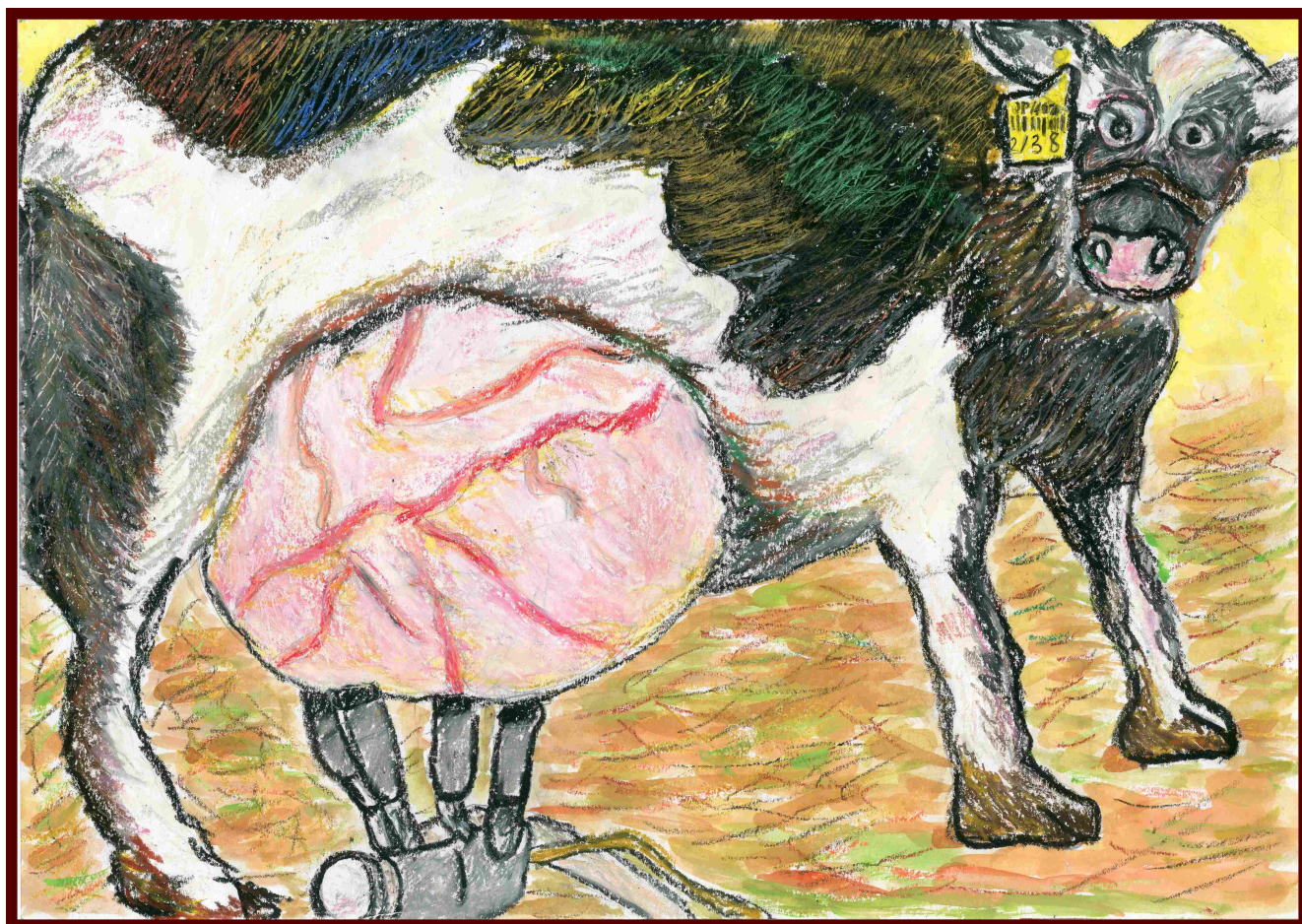
甲賀市立伴谷小学校 中川 誠治 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

まず、クレヨンと絵の具で大胆に塗り分けられた、特徴的で大きな形のタイヤに目を奪われます。田んぼの中へ目を向けると、泥の感触まで伝わってくるように、カエルやミミズといった生き物が生き生きと描かれています。背景にはトンボの姿もあり、作者が感じ取った豊かな自然の営みが、画面いっぱいに表現された作品です。



＜滋賀県知事賞 4年生の部＞



「やさしい牛乳 ありがとう」

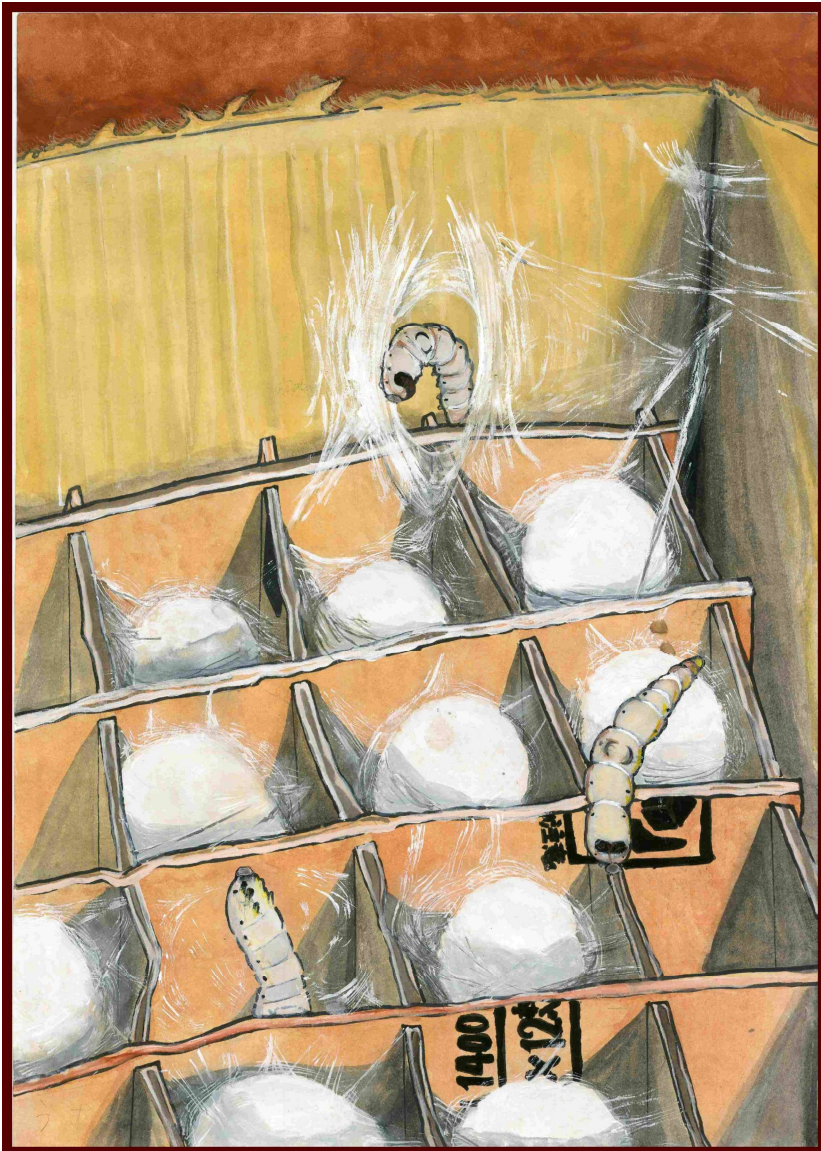
滋賀大学教育学部附属小学校 久保 天馬 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

牛の乳しぼりの様子をクレヨンの力強いタッチで表現しており、牛の生命力の強さを感じさせる作品です。特に、大きく描かれた乳房の血管の赤と、周囲の淡いピンクの対比が目を引きまます。搾乳作業を見つめる牛の表情も印象的です。



＜滋賀県知事賞 6年生の部＞



「繭をつくる蚕」

大津市立石山小学校

古谷 夏楓 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

大切に育ててきた蚕の幼虫を絵具の濃淡や細かな描き込みを行うことで、今にも動き出しそうな生命力を感じます。ものへの感謝や命の尊さについて考えさせられる素晴らしい作品に仕上げることができました。